

「寺泊駅」にぎわいづくり事業中間報告

～市有地を住民主導により、「憩いの場」づくりを行う～

○荒地であるJR寺泊駅前西側に花ゾーン、水辺ゾーン、小高い丘を住民の手により整備し、管理する。

事業の概要



1 経緯

- ① 平成4年旧寺泊町は日本国有鉄道清算事業団から寺泊駅前の用地を取得（約2,265㎡）
- ② 取得用地を町営住宅の建設や公共駐車場として整備する予定であったが、駅南住宅地の完成、大型建設事業による財政需要の増大により整備されないままの状態が続く。

- ③ 平成21年「遊・駅・Thinkす！」（市民団体）から荒地の活用を検討いただく。
- ④ 平成22年度～27年度の6カ年計画で「憩いの場」づくりを始める。

2 活動報告

乗入れ道路の整備、丘づくり、駐車場整備、散水水道管敷設、植栽及び管理

【決算額】

22～24年度で1,664千円

【活動への参加者数】

延べ168人



完成予想図

